三、渡辺幹夫、及川佳三支部長さんの時代　（昭和三九年～昭和四二年）

渡辺支部長さんは、仙台支部長就任の挨拶として「人情味を生かした人間関係で東北の大都市仙台にふさわしい活動を進めていきたい」と表明いたしました。さらに東北地方各県の共通の問題である出稼ぎや農業近代化などについて取り組むために「農漁村青年会議会」を仙台支部内に発足させました。加えて、東北教会の教勢の飛躍的増大をはかるために「東北教会長期布教計画」（東北ビジョン）を立案されました。

東北ビジョンは、青森県の十和田、岩手県の水沢、宮城県の角田や古川などを重要布教拠点として各支部の布教体制の確立と対社会布教の基盤づくりを図ろうというものでした。そのための組織的活動として支部長や主任による交流布教班や特別布教班の結成、地区単位での小集会及び各支部での大会を行いました。渡辺支部長さんは、東北ビジョンの具体化のために東北教会内の各支部をめぐり「三宝帰依に徹し、目先の事実にとらわれず、若さをもって外部に向けて布教しよう」と激励し続けました。

【仙台教会】

昭和三九年（一九六四年）

四月一日　渡辺幹夫支部長就任（前釜石支部長）
東北教会長兼任

「農漁村青年会会議」発足

「東北教会　長期布教計画」立案

九月一日　六法座を一二法座に分割

十一月二八日　仙台支部発足五周年記念式典

昭和四十年

三月一日　及川佳三支部長就任（前本部教務員）

及川支部長さんは、釜石支部会計、東北教会担当本部教務員を経て、仙台支部長に就任されました。仙台支部の会員さんとは東北教会の各種行事でなじみ深く、ある会員さんは「顔なじみで何でも相談できる。若い人だから支部の空気に活をいれてくれるだろう。教学畑の出身だから知的で仙台支部にあっている」と語っています。

【教団】

五月十五日　大聖堂落成式典

みどりの窓口開設

九月十日　お会式開催（西公園から長町まで行進）

十一月二八日　仙台支部発足六周年記念式典

昭和四一年

六月二十日　長沼理事長をお招きし、ご指導会開催

十一月二一日　天谷部長をお招きし、主任練成会開催

十一月二八日　仙台支部発足七周年記念式典

昭和四二年

一月二五日　初めて寒中読誦修行が行われる

十二月三日　仙台支部発足八周年記念式典

（ご守護神、御曼荼羅の勧請）

十二月二二日　及川佳三支部長　弘前支部長に転任

九月十四日　庭野日敬会長先生

第二バチカン公会議出席

ローマ教皇パウロ六世と会見

ビートルズ来日

【昭和三九年お会式】

【東京オリンピックのポスターが見えます】

【昭和三九年　仙台支部発足五周年記念式典】

前列左端　萩谷さん、
後列右端　吉澤さん

前列中央　佐藤うたのさん
後列左から谷村（妹）安田、升沢さん

前列左から谷村（妹）さん
升沢（後の佐藤支部長）さん

【昭和四十年お会式】
御旗の先導の後ろに及川支部長さん　脚のお役は秋野さん

【昭和四一年お会式】

右から渡辺東北教会長さん、及川仙台支部長さん
石川主任さん、和地主任さん、萩谷主任さん

右から佐藤一栄さん、谷村さん
萩谷主任さんと女子部

中央の女性は二瓶（妹）さん

【昭和四一年お会式】

西公園～定禅寺通り～一番町（三越前、藤崎前）～南町通り～東二番町～長町通り～広瀬橋

西公園出発

一番町と青葉通り交差点　中央分離帯のケヤキがまだ小さいです

【昭和四一年東北教会　青年部、壮年部大会】

【昭和四一年お会式】
女子部のおはやし
中央の女性は升沢さん後の佐藤支部長

子供まとい　河北新報社前で休憩

豆菩薩たち

県民会館で開催
看板の文字は「国民皆信仰」「普門の精神」
「高揚躍進大会」

【昭和四二年　大聖堂練成修行団参】